第16回 帝京がんセミナー

TEIKYO

日時 2015年11月18日(水) 18:30～20:00

会場 帝京大学 本部棟 2 階　臨床大講堂
東京都板橋区加賀2-11-1　03-3964-1211（代表）

高齢者のがん治療とケア

人口の高齢化とともに、がんと診断される患者さんも増えてきています。2025年頃には、団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者層に属するようになり、高齢者の医療とケアのあり方に関する議論がますます重要になるものと考えられます。医療、看護、介護・福祉などさまざまな視点から、肺がんの事例を議論し、地域でのよりよい高齢者へのがん医療とケアについて考えます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(総合司会)
帝京大学医学部内科学講座　准教授　渡邊 清高

開会のご挨拶
帝京大学医学部附属病院　病院長　藤森 新

講演１（18:35～18:50）

「高齢者肺がんの課題と現状～外科治療を中心に～」

演者 ： 帝京大学医学部外科学講座 准教授　松谷 哲行

講演２（18:50～19:05）

「高齢者の化学療法～非高齢者と何が違うのか～」

演者 ：帝京大学医学部内科学講座　助教　太田 修二

講演3（19:05～19:20）

「高齢者のがん看護」

演者 ：帝京大学医学部附属病院　看護部主任　鈴木 美香子

講演4（19:20～19:35）

「高齢がん患者の退院支援と地域連携について」

演者 ：帝京大学医学部附属病院　医療連携・相談部　ソーシャルワーカー　宮本 博司

質疑応答・討論（19:35～19:55）
帝京大学医学部内科学講座　病院教授　関 順彦

閉会のご挨拶
帝京大学医学部外科学講座　主任教授
附属病院　副院長・帝京がんセンター長　川村 雅文

申込方法 裏面の参加申し込み用紙に必要事項をご記入の上、ＦＡＸにてお申し込みください。

日本医師会生涯教育講座認定学術単位（CC10-チーム医療、CC14-医療と福祉の連携）として1単位が認定されます。

主催　帝京がんセンター
共催　帝京大学医師会・帝京大学医学部附属病院・がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン・
帝京大学医学部附属病院 医療連携室
後援　板橋区医師会・北区医師会・豊島区医師会・練馬区医師会・蕨戸田市医師会